

# 「災害に強いおいた」づくりを支えるレジリエントマインドと基盤的知識を持ったエンジニア育成

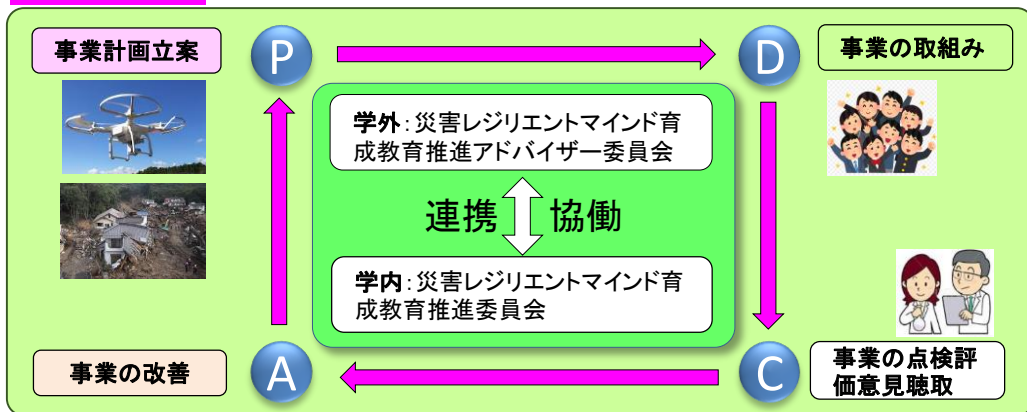
大分工業高等専門学校

## 【取組の目的、内容】

災害の甚大化、多発化に対するためには、現場に即した各工学分野の先端技術を結集させた新技術が必要であり、**エンジニアの責務を理解して専門技術の高度化で貢献しようとする強い意志（災害レジリエントマインド）と基盤的知識**を持った人材を育成する。

本取組みは、①災害レジリエントマインド育成教育カリキュラムの推進と②防災関連研究の積極的推進の2部で構成する。①では、縦糸に「**専門4学科の教育**」、横糸に「**防災関連教育**」を配置する。横糸は、低学年から順次、(1)一般科目を含む講義を通じての**防災意識の醸成**、(2)防災に関わるエンジニアに必要な**センス育成**のための**災害現場見学実習**や**防災士資格取得**、(3)国家プログラムのSIP（戦略的イノベーション創造プログラム）の防災関連課題（インフラ強靱化を含む）の成果で製作する**eラーニング教材**による**自らの専門の学習内容と防災技術との関連性の理解**、を設定する。②では、本科の卒業研究と専攻科の特別研究に防災関連課題を設定し、**教員、企業、行政機関との連携**を通じて**防災意識と専門知識・技術を深化拡大**させる。

## 【実施体制】



## 【工程表】

項目	H30年度				H31年度			
	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
「外部委員」によるアドバイザー委員会を立ち上げ、実施内容の評価				↔				↔
eラーニング教材作成			↔					
「防災関連授業、防災関連研究」ならびに「災害現場見学実習」の継続			←					
「実施担当者および受講生へのアンケート」				↔				↔
事業のチェックと改善					←			

## 【成果指標】

成果指標	項目	現在値：H30年度	目標値：H31年度	目標値：H32年度
①	「災害レジリエントマインド育成教育カリキュラム」の再構築	・総合理科Ⅱで開始(本科3年) ・都市・環境工学科での実績を全学科に拡大	・宇宙地球科学で開始(専2年) ・レジリエント工学(仮称)を新設	定常化
②	「災害レジリエントマインド」達成度試験(専攻科2年対象)の合格者数	0名	0名	10名
③	卒業研究、特別研究での防災関連課題数	5件	10件	15件



## 【第4期中期目標期間への展開（見込み）】

**【地域への貢献】** 授業や災害現場見学実習を通じて防災意識を涵養する。HPやパンフレットで地域に広く認知される方策を取り、地域の防災やインフラ強靱化に貢献する。  
**【新産業を牽引する人材育成】** 独自製作のeラーニング教材で、基盤的知識を持った人材を育成する。卒業研究等を通じて防災意識と専門知識・技術を深化拡大させる。修了要件に達した者には修了証を授与する。